

堺都心周辺エリアの活性化

堺都心未来創造ビジョンの
詳細は[こちら](#)



～堺都心未来創造ビジョンに示す将来像の実現に向けて～

堺都心周辺エリアの未来に向けて、類いまれな歴史文化や多様な都市機能等の地域資源を活かし、人を惹きつける魅力を高め、人が出会い・交流する場、それらを結ぶ居心地が良く歩きたくなる人を中心のウォーカブルな空間を公民連携で創出し、魅力的なエリアの形成をめざします。

■コンセプト

**多様な人が交流し、企業が集まる、堺の成長をけん引する魅力的な堺都心部
～新たな価値の創造と都市ブランドの確立～**

■取組方針

魅力を磨く～地域資源を活かして魅力を高める～

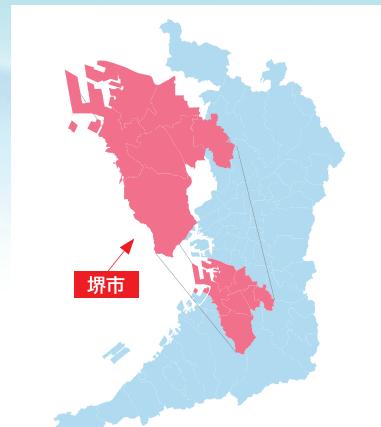
- ・3エリア固有の地域資源を活かした来街者等を惹きつける場の創出

魅力を結ぶ～人・地域・資源・情報・サービスをつなぐ～

- ・SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクト
- ・道路、公園、民間空地など、地域の資源として存在する公民の既存ストック（都市アセット）の活用によるウォーカビリティの向上
- ・公共交通軸の強化や次世代モビリティ等の活用による、便利、快適かつ面的な移動環境の形成

魅力を育てる～公民連携によりエリア価値を向上させる～

- ・市民、事業者、行政など様々なプレイヤーによるビジョンの共有
- ・公民の多様な主体による協働体制の構築と、持続可能な地域経営に向けた取組の推進



■目標年次

令和22（2040）年度

■各エリアの取組の方向性

～堺東エリア～

クロス プレイス 堀東～訪れる・働く・住む人など多様な目的の人が集い・交流するエリアへ～

- 観光・ビジネス・居住者など、多様な目的の人々が集う魅力的な都市空間の形成
- 広場・道路等の公共空間を活用し、交流・滞在を促す居心地の良い人を中心の空間の形成

～堺駅・堺旧港エリア～

水辺 リ デザイン “Mizube” Re-Design

～堺の歴史を紡いできた水辺から新たな魅力が生まれ、国内外から人々が集うエリアへ～

- 閑空・国土軸を結ぶ関西の広域的なアクセスの中心、堺の玄関口として多様な交流を創出
- 堺旧港の海辺や環濠につながる水辺、豊かな歴史・文化等を活かした居心地の良い交流空間を形成

～環濠エリア～

環濠 (CAN GO) BEYOND～歴史を紡いだ環濠エリアの新たな価値創造により人々が集うエリアへ～

- 豊かな歴史文化資源や公共空間を活かし、環濠エリアならではの特別感のある空間形成
- 伝統産業や歴史文化を活かした来訪魅力の創出
- 居心地が良く歩きたくなるエリアに向けた空間形成と移動手段の多様化

堺東エリア

魅力を磨く

- 駅街区の更新
- 瓦町公園周辺の更新
- 魅力的な店舗が並ぶ通りの形成
- 商店街周辺の機能更新
- 魅力的な通りの形成

令和6(2024)年度の取組

「堺都心未来創造ビジョン」に示す堺東エリアの将来像の実現に向け、都市機能の集積やウォーカブルな空間形成に資する市街地整備を促進するべく、令和6年7月に「堺東エリアの市街地整備に向けた基本的な考え方」を取りまとめました。

この基本的な考え方を基に、地権者等関係者との協議や機運醸成を図りながら、魅力あるエリア形成に向け、公民連携のもと取組を進めています。



魅力を結ぶ

- SMIプロジェクト
- シンボリックなウォーカブルパーク
- 駅街区の更新（駅前広場等）



魅力を磨く

- 堺の玄関口に相応しい拠点性強化
- 堺旧港の賑わい創出
- 海辺空間活用による新たな魅力創出



魅力を結ぶ

- SMIプロジェクト
- 駅街区の更新
- アクセスの充実、回遊性向上
- 海上交通



令和6(2024)年度の取組

憩い・親しめる交流空間の創出に向けて、海辺の交流空間創出と楽しい回遊体験としての社会実験を行い、取組を進めています。

環濠エリア

魅力を磨く

- 環濠の水辺を活かした空間
- 堺消防署用地の活用
- 環濠北部の歴史的建造物の保全・活用

令和6(2024)年度の取組

元堺消防署用地活用について、環濠エリアの中心という立地特性を活かし、交流・賑わい空間の創出に向けた検討を行っています。検討においてはサウンディング調査のほか、事業者や住民とワークショップを行っています。これらの取組を通じて現在、活用方針の検討を進めています。

また、環濠エリアにおける公民連携組織の構築に向けて企業・団体等と連携しイベント等の企画検討を行っています。



魅力を結ぶ

- SMIプロジェクト
- 豊かな歩行空間の形成



*バースは、将来をイメージしたものであり確定したものではありません

■今後の取組について

堺市では、堺都心部の活性化に向けて、「堺都心未来創造ビジョン」を令和5(2023)年5月に策定し、各エリアで取組を進めています。

今後も、市民・事業者・行政等で堺都心未来創造ビジョンの方向性を共有し、将来像の実現に向けて、力を合わせ、市街地整備に向けた事業化の検討や公共空間を利活用した社会実験を重ねながら段階的に取組を進めます。